

格差拡大と負担増の小泉構造改革に

NO !!

春季生活闘争総決起集会を開催

連合神奈川は2月22日、横浜・関内ホールで『2005連合神奈川春季生活闘争勝利総決起集会』を開催。1200名が参加し、勝利に向け、決意を固めた。

- 社会保障制度の抜本改革実現
- 雇用と地域活性化の予算編成
- パート労働者の均等待遇法制化
- 定率減税の縮小・廃止反対
- 公務員の労働基本権確立

主催者を代表し白石会長があいさつ「要求満額獲得のため、ねばり強く、力強く闘い抜いて欲しい。格差是正に向け、一致団結したたたかいを進めていこう！」

「2005春季生活闘争情勢と闘う決意」を表明「今春季生活闘争は、所得の二極分解への対応が最大の課題。収入も労働時間も雇用も二極分解している。格差是正の取り組みを徹底し、すべての組合で組織化、パートの賃上げ、ミニマム要求実現など格差縮小の取り組みを図って欲しい」と訴えた。

2005年度最低賃金

時間額 795円要求を決定

救援カンパに760万円余

「新潟県中越地震救援カンパ」と「台風23号大規模災害への救援カンパ」

街頭での募金活動や構成産別・単組からの募金により、多額のカンパ金を集めることができました。ご協力に感謝申し上げます。

- 台風23号大規模災害救援カンパ 1,822,265円
- 新潟県中越地震救援カンパ 5,797,369円

皆様から頂いたこれらの貴重な義援金は、早速、「連合京都・兵庫・岐阜災害義援金」「連合新潟中越地震義援金」として送金させていただきました。

中小支援センターを設置

2月17日に発足。

KANAGAWA LOCAL OF JAPANESE TRADE UNION CONFEDERATION (1)

地域連合 春季生活闘争学習会

県下9地域連合は2月2日の県中央地域連合を皮切りに、3月2日の横浜地域連合まで、かながわ勤労者ボランティアネットワーク、横浜労協協それぞれの企画で春季生活闘争学習会を開催した。

横浜地域連合、かながわ勤労者ボランティアネットワーク、横浜労協協

ボランティア報告・シンポジウム

横浜地域連合は、かながわ勤労者ボランティアネットワーク(連合神奈川・神奈川労協協で構成、白石俊雄理事長)、横浜労協協の共催で『体験から学ぼう！都市災害への備えを！』と題し、ボランティア体験報告・シンポジウムを開催、200名が参加しシンポジウムでは神奈川新聞有吉論説委員をコーディネーターに、新潟中越地震でのボランティア活動を行った5名のスタッフが、それぞれの体験や感じたことなどを報告した。当日は三宅島支援の横断幕に参加者らが応援メッセージを書き込み、三宅島に届ける企画も実施された。

県労福協内に「税務相談ネットワーク」

労福協が税制相談を開始

◆税務のことならどんなことでもご相談ください。

- 組合税務処理
- 確定申告
- 遺産相続
- 贈与税等税務全般
- その他

◆税務相談ネットワークに登録された税理士の方をご紹介します。

◆電話による相談は無料です。(面談・書類作成手続き等は有料になります)

◆組合員はもとより「一般の方」でもどうぞお気軽にご相談ください。

<http://www.kanagawarofukukyo.com/event/zeimu.htm>

今月の連合の日

定率減税の縮小・廃止反対呼びかけ

パート労働者の均等待遇法制化も

2月4日、桜木町駅頭でチラシを配布。連合神奈川の白石会長、横浜地域連合米内議長らがマイクを握り「定率減税の縮小・廃止反対」「パート労働者の均等待遇法制化」などを訴えた。

第76回かながわ中央メーデー

日時: 2005年4月29日(金・祝) 10:00～

場所: 臨港パーク横浜市西区みなとみらい1丁目

KANAGAWA LOCAL OF JAPANESE TRADE UNION CONFEDERATION (2)